

# 特定非営利活動法人まなひろ

## 2023年度事業報告書

2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)



### ～ 人との違いを学ぶひろば～

人と人とのちがいは、当然のこと。  
お互いのちがいを認め合い、ともに生きる地域社会を目指して・・・

# 目次

1. 2023年度を振り返って
2. 運営に関する事項
  - 2-1 会員について
  - 2-2 総会について
  - 2-3 他団体の会員として
3. 事業に関する事項
  - 3-1 学習支援事業
  - 3-2 学習支援のための地域交流事業
  - 3-3 ピアサポート・カウンセリング事業
  - 3-4 情報技術・サポート支援事業
4. 地域でつながる



## 2023年を振り返って

新型コロナウイルスの影響で活動を模索していたここ数年、イベントの出店等でまなひろを知ってもらう機会を作っていましたが、その繋がりが多方面に伸びた年だったと思います。

SNS広報にも力を入れ、待っているだけではなく自分たちからも発信することにもチャレンジしてきました。知ってもらうために、普段の自分たちの姿を見てもらうことが大切だと感じています。

学習支援や情報支援は口コミや普段の私たちを知ってご依頼いただくことが多く感謝しております。

信頼を大切に、これからも地域の方々の課題解決のお手伝いを、未来をつくるサポーターとして共に歩んでいけたらと思っています。

理事長 木村裕之



# 運営に関する事項

## 2-1 会員について

	2023年会員 (2023/3/31現在)	2024年会員 (2024/3/31現在)
正会員（個人）	11名 (学生会員含)	12名
正会員（団体）	—	—
賛助会員	—	—

## 2-2 総会について

### ■通常総会

日時

会場

参加者

## 2-3 他団体としての会員

下記の団体に会員として参加しました

- ・ 横浜市鶴見区社会福祉協議会
- ・ 認定NPO法人市民セクターよこはま



## 事業に関する事項

### 3-1 学習支援事業

(情報技術を利用した学習支援・スポーツイベント・進学・就労支援を含む)

学習支援は年間78回実施しました。

利用日時は利用者の要望と当法人のスケジュールに合わせていただき、実施致しました。

従事者人数は2名、受益対象延べ人数78人です。

個別の学習支援を希望される方が多いことと、個のニーズに合った支援をするため、2023年度より完全個別の学習支援に致しました。

支援者の移動時間が授業時間の確保の妨げになることから、オンライン会議システムをメインにしています。

進級や不登校、受験等と個に応じた課題解決の伴走を行い、2024年3月時点でそれぞれの目標を達成しています。

### 3-2 学習支援のための地域交流事業

- ・ イベント出店回数22回
- ・ 委託販売8回

イベント出店の目的は活動を知ってもらうことと支援活動資金のためです。

回を重ね、地域の方々に少しずつ知ってもらえているよう感じています。

回を重ねたからこそその気付きも出てきて、子ども向けのゲームでは障がいのある子どもの気配がないという点です。

それに気付いて以降、什器等を見直し障がいのある子ども参加しやすいように組み立てたり、SNSでは「誰もが」楽しめることを大切にしていることを呼びかけ始めています。

学校だけではなく、外に出て色々なことを体験してほしいというのが私たちの思いです。

「私たちだからこそできる」ことで、遊びを通して子どもたちに何事もチャレンジする大切さを子どもやその保護者の方々に今度も伝えていけたらと思っています。

## 参加イベント

生麦de日曜マルシェ  
つるぎんドット来〜い!!  
つくまる  
鶴見ウチナー祭  
鶴見臨海フェスティバル  
生麦de事件DA!!  
沖縄物産フェア  
つるみばんぱくフェスティバル

生麦大収穫祭  
下野谷まつり  
つるみ夢ひろばin総持寺  
安養寺福寿弁財天仮装祭り  
潮田交流プラザ秋まつり  
つるみ祭りdeフェスティバル  
レアールつくの盆おどり  
生麦安養寺de沖縄マルシェ

(順不同)





### 3-3 ピアサポート・カウンセリング事業

ピアサポート・カウンセリング事業はほぼ実施することができませんでした。

ピアサポートの告知を発信すると、電話で悩みを聞いてほしいという連絡が多く入り、悩みの内容について当法人でお受けできない内容が殆どでいのちの電話等をご紹介する機会が多く、それだけ大きな不安を抱えている人が多いことを実感しています。

呼び名を変えたり内容について今後検討する必要があります。

### 3-4 情報技術のサポート・支援事業

情報技術のサポート・支援は年12回

従事者人数は2名、受益対象延べ人は85人です。

スマホ講座は反町カフェぽらん様にて毎月第4土曜日講師として参加しています。

生活に密着したアプリのご紹介やその使い方、パソコンの使用方法についてのご相談をお受けしました。

Webサイトに関連する案件は4件ありました。





## 地域でつながる

### 子ども食堂

株式会社木曾屋様開催の子ども食堂に協賛する形で2023年12月より参加しています。

まなひろは、食材の提供と調理を担当しています。誰もが参加しやすようにとの木曾屋様の思いがあり子ども・学生・妊婦さんには無償で提供されています。

まなひろ以外にもたくさんの企業・個人様が協賛しており、毎回40～50名前後の子どもたちが朝ごはんを食べにきます。

この中に、食べることに困難さがある子が実際どの程度いるかを把握することは難しいですが、地域の大人たちが見守っていることが子供たちに伝わっていただいいなと、困ったときは声を掛けてほしいなと思っています。

